



「人権の詩2024」知事賞・理事長賞を受賞しました



▲左から前田百愛さん、蜂谷真愛さん

「人権の詩」は、日々の生活の中で、ともすれば見過ごしがちな様々な出来事を“人権”という観点で綴った作品です。和歌山県及び（公財）和歌山県人権啓発センター主催で毎年実施されており、今年は県内各地から応募のあった総数1,517点の中から15点が入賞作品に選ばれました。

湯浅町からは、中学生の部において蜂谷 真愛さん（湯浅中学校2年）が作品名『都合のいい関係』で知事賞を、前田 百愛さん（湯浅中学校3年）が作品名『自分』で理事長賞を受賞しました。入賞作品は、二次元コードからご覧いただけます。



湯浅中学校が令和6年度全国学校体育研究優良校として表彰されました

学校体育の指導に成果をあげるとともに、県や地域の学校体育の推進に貢献している学校として、湯浅中学校が全国学校体育研究優良校の表彰を受けました。



▲湯浅中学校体育教師の皆さん



コミュニティ助成事業で山田地区の防災資機材を整備しました!

地域の防災活動の充実・強化を図るため、山田区自主防災組織が防災倉庫や消火栓用ホース等の整備を行いました。

この整備にはコミュニティ助成事業（宝くじの助成金による事業）を活用しています。



▲防災倉庫
(山田小学校屋内運動場北側)



▲消火栓用ホース



▲ホース格納庫、消火器格納庫

整備した防災資機材：防災倉庫、ポータブル電源、投光器、消火栓用ホース、管鉗、消火栓キー、ホース格納庫、消火器格納庫



ふるさと納税や特産品のPRを実施しました

11月9日④から11月24日⑪の毎週土日に、横浜や大阪でふるさと納税や特産品のPRのため、旬を迎える有田みかんを中心に、試食や販売を行いました。

24日⑪には、湯浅町アンテナショップ「ゆあさんぽ」(KITTE大阪)において、「大学のふるさと事業」の一環で、羽衣国際大学の学生が地域活性化活動事業を行いました。当日、湯浅町の地域おこし協力隊の2人と共に醤油スイーツを来店者に提供しました。

PRを通してふるさと納税をはじめ町を応援いただいている方々へ感謝を伝えることができました。



▲11月9日④、10日⑤
ふるさとチョイス大感謝祭（パシフィコ横浜）



▲11月16日⑥、17日⑦
おは朝パーク 2024（万博記念公園）



▲11月23日⑨、24日⑩ KITTE 大阪「ゆあさんぽ」にて湯浅町 PR



コミュニティ屋台を実施しました



▲当日の様子

12月16日⑫、湯浅駅前で地域おこし協力隊主催の「湯浅駅前コミュニティ屋台プロジェクト」を実施しました。

屋台では湯浅の醤油を使用したジャークチキンや猪肉のおでん等が提供され、多くの方で賑わいました。

次のコミュニティ屋台は、1月13日⑬に開催予定です。成人の日にあわせてふるまいを企画しておりますので、ぜひお越しください。

コミュニティ屋台とは

地域のにぎわいづくり、地域のつながりづくり、またその場に訪れる人のつながり、広がりを期待して実施する社会実験です。